

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第18号

令和5年10月26日 文責：有内 弘

学びを通して向上的変容（よりよく伸びる）へ

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

10月（神無月）も下旬に入り、朝晩は冷え込む日も増えてきました。1日の寒暖差も大きく、これから日ごとに気温が下がり、寒くなっていきそうです。

また新型コロナやインフルエンザの感染状況も心配されるところです。マスク着用は個人の判断となっていますが、手洗いや検温など個人でもできる予防はぜひ継続して行ってください。

学校では後期がスタートして過ごしやすい気候の中、学習を進めています。通常の授業はもとより、学年ごとの移動教室（それぞれの学習内容に応じて行き先が違います）や学校行事などいろいろな場や機会があり、子どもたちは学んでいます。

後期の始業式でもお話がありましたが、秋はいろいろな活動のできる季節として例えられます。芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋などなど・・・子どもたちには学校や地域など様々な所で体験し、学び、楽しい思い出を作りながら成長（向上的変容をする）して行ってほしいと思います。あなたにとって秋はどんな秋でしょうか。「〇〇な秋」真っ最中です。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



輪っかに入ったり、コーンを飛び越えたり、どんどん動きが上手になっていく1年生です。

晴れた秋空の下、1年生が体育の授業で楽しそうに元気がいっぱい体を動かしています。

【温もりのある】

10月30日(月)から11月30日(木)までは、**後期校内人権月間**です。この月間では以下のような取組を行っていきます。

【目的】

- (1) 子ども同士がお互いを知り合う機会を設定し、理解を深めさせる。
- (2) 授業実践に取り組み、「差別に気づく」「差別が分かる」「差別をなくす」学級集団づくりを図る。

【具体的な取組】

- (1) 学年・学級での取組
 - 自分や学級の目標や課題を明確にする
 - 授業実践（共通教材を中心に）
 - なかまづくりの取組 班活動等
- (2) 人権集会 など
自分も友だちも一人一人が大切にされる温もりのある西合志東小学校づくりに取り組んでいきます。

【誇れる十夢の実現】



当日までにたくさんの準備や練習をがんばってきた子どもたち。呼びかけや品物の受け渡しなど、まるで本物の店員さんのようでした。

十月十九日午前中に「なかよしフサスタ」が、体育館を会場に開催されました。保護者の皆様ご参加ありがとうございました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「大谷翔平 勇気をくれるメッセージ80」
いくつかあるパターンの中で、これがいいのか、あれがいいのかを1日に1つだけ試していく。一気に2つはやりません。で、これがよかった、こっちはどうだったと毎回試していく感じです。（大谷選手はシングルタスクの達人）
著者 児玉光雄 発行所 株式会社三笠書房